

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

み ひと

まぼろしを見る人、エゼキエル



^{ぶん}
文: E. Duncan Hughes

^え
絵: Lazarus

^{かいさくしゃ}
改作者: Ruth Klassen

^{ほんやくしゃ}
翻訳者: Yuko Kajiki
監修者: Dan Ellrick

^{しゅっぱんしゃ}
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2007 Bible for Children, Inc.

^{きよか} 許可: ^{たにん} 他人に ^う 売らない ^{かぎ} 限り ^{はなし} このお話の ^{また} コピー、又はプリントは、
^{きよか} 許可されています。



むかし つよ ぐん せ ぐん
ずっと昔、とても強い軍たいがユダを攻めてきました。その軍たいは、たくさ
かみ たみ い
んの神さまの民をつかまえ、バビロンへもどって行ったのです。



びと

い

ひとびと

じぶん

とらわれ人となって、バビロンへつれて行かれたユダの人々は、自分のふるさと
から、とおくとおくはなれたケバル川^{がわ}のほとりに、住むようになりまし^すた。かれ
ら^{なか}の中に、神さまのしもべ^{かみ}、よげん者^{しゃ}エゼキエルがいましたよ。



ある日、神さまはエゼキエルに、まぼろしを見せられました。

そこでは、神さまの栄光が、4人のようせいたちのすがたとなっ
て、光りかがやいていました。そのようせいたち一人一人は、それ

ぞれに4つのかおと、4まいのはねを持っています。ようせいたち
の上には、うつくしいサファイアの王さまのイスがありました。ま

ばゆい光が、あふれるようにふりそそぎ、それはまるで、もえる虹
のよう。エゼキエルは、あまりのかがやきに、思わず下をむいてし

まいました。



かみ
神さまは、エゼキエルに言われました。「わたしはあなたを、イスラエルの
こどもたちのところへ送ろう。かれらに、わたしのことばを伝えるのだ。かれ
らは、もうわたしの手に負えなくなってきた。」あれ、
とつぜんまきものを持った手が、あらわれました。

「エゼキエル、このまきものを食べなさい！」

つづいて、また声が聞こえました。「さあ、

行け！イスラエルの民のところに行き、
わたしのこ

とばを伝える
のだ！」
なんてへん
なめいれい
でしょうか。



でもね、エゼキエルは、ちゃんとめいれいどおり、まきものを食べて、出かけ
ました。



エゼキエルは、神さまのれいに引き上げられ、とらえ人となったユダヤ人が住ん

でいるケバル川のもう一つの
所に、つれていかれましたよ。

そこで、7日間、ユダヤ人たちのそばにいて、かれらのようす
を見ていたエゼキエルは、かれら
が、ひどいことばかりしているので
ほんとうにおどろいてしまいました。

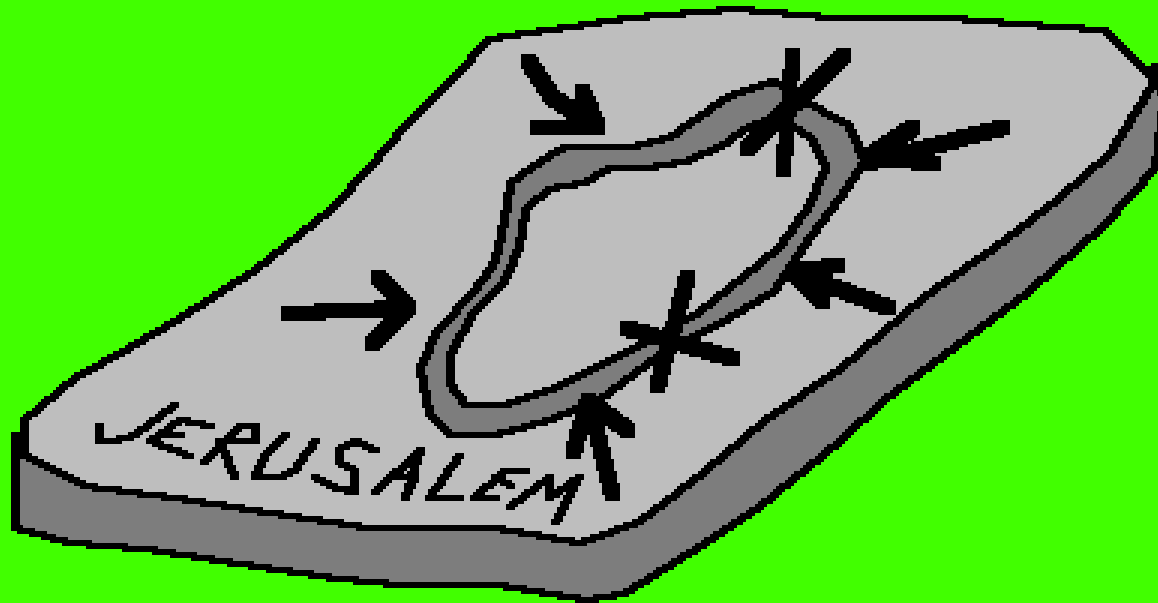
神さまは、エゼキエルに言われまし
た。「この地で見はりばんになるよう
に。」それから、エゼキエルは、

悪いことをしている人々に、

「神さまにしたがわないこ
とは、もうやめよう！」

と注意するようになりま
した。





ひとびと かみ

エゼキエルは、人々に神さまのことばを、はっきりとわからせるため、いろいろな変わったことをしました。たとえばね、かれはエルサレムの絵を、土のタイルのかけらに、ひっかいて描きました。その絵は、たくさんの兵士たちが、エルサレムのまわりを囲んでいる絵でしたよ。たぶん、みんなそこにあつまって、かれのうしろから、その絵を見ていたことでしょうね。エゼキエルは、神さまの聖なる町が、もうすぐほろぼされてしまうだろうと、みんなに伝えました。



きた おうこく

ねん

かみ

北の王国イスラエルは、390年ものあいだ、神さまにしたがいませんでした。

みなみ おうこく

そして南の王国ユダは、40年のあいだ、したがわなかったのです。そんなに

なが

くに

長いあいだ、したがわなかったから、イスラエルの国は、ほろぼされてしまった

くに いま

のですね。そして、ユダの国も今また、なくなってしまうそうですよ。そこで、

かみ

い

神さまはエゼキエルに言われました。

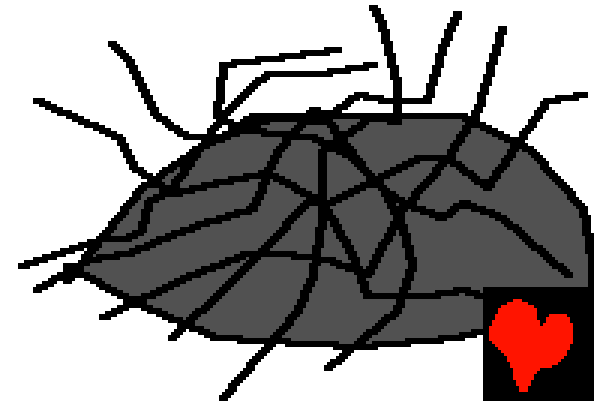
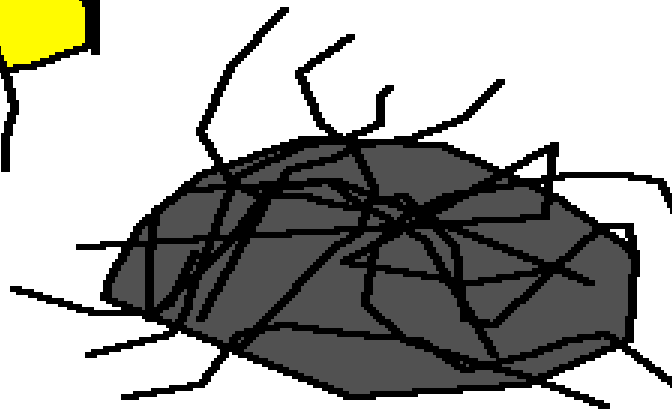


「さあ、からだの左^{ひだり}がわを下にして、390日^{した}のあいだ、横^{よこ}むきになったまま
でいなさい。それから、こんどは右^{みぎ}がわを下にして、40日^{した}のあいだ、同じよう
に^{ひとびと}しなさい。」それは人々に、罪^{つみ}をおかした年^{とし}のかずを、思い出^{おも}させるため^だだった
のです。





ひとひと おも
たぶん、人々ははじめ、こう思ったことでしょう。
ひと
エゼキエルって、なんてへんな人なのだろうって。
かみ い
でもね、エゼキエルは、ただ神さまが言われるとお
おこな ひ
りに、すべてを行っただけなんです。ある日、エゼ
じぶん け さんぶん
キエルは、自分のかみの毛をそりおとし、その三分
いち
の一をやいてしまいました。これは、バビロンの
ぐん す
軍たいが、せめてきたとき、エルサレムに住んでい
ひとひと さんぶん いち びょうき た
る人々の三分の一が、病気になったり、または食べ
し
るものがなくなって、死んでしまうだろうということ
とでした。



つぎに、エゼキエルは、また自分のかみの毛の三分の一をとり、それをかれの
つるぎ さんぶん いち ひとびと ぐん つるぎ
剣で、こまかくきざみしました。それは三分の一の人々が、てきの軍たいの剣
し
で、死んでしまうだろうということでした。さて、エゼキエルは、さいごにの
さんぶん いち け かぜ ふ
こった三分の一のかみの毛を、風に吹きとばしましたよ。あれあれ、かれは、そ
なんぼん け と じぶん ぎ
こから何本かのかみの毛を取って、自分のうわ着的すそのところに、ぬいこんで
かみ なんにん ひとびと
いますね。それは、神さまが何人かの人々を、やくそくしてくださっ



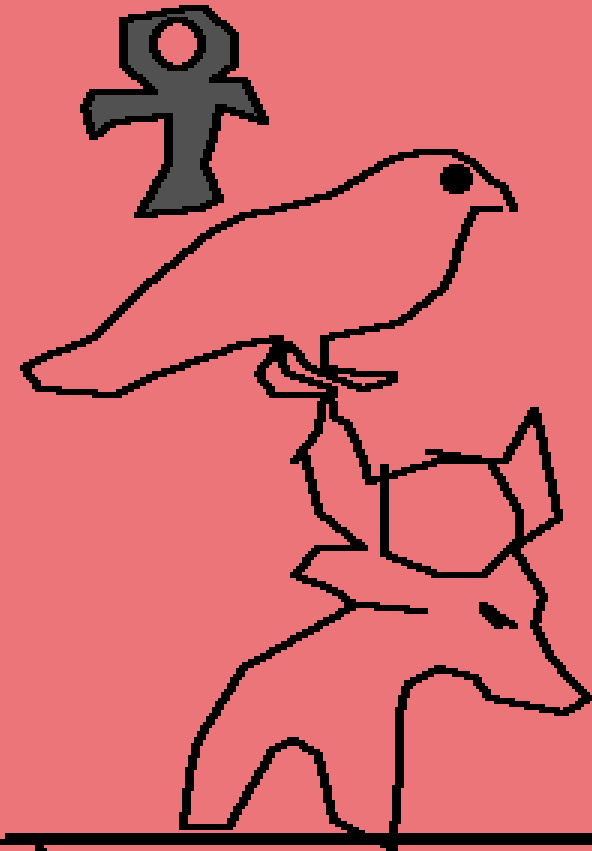
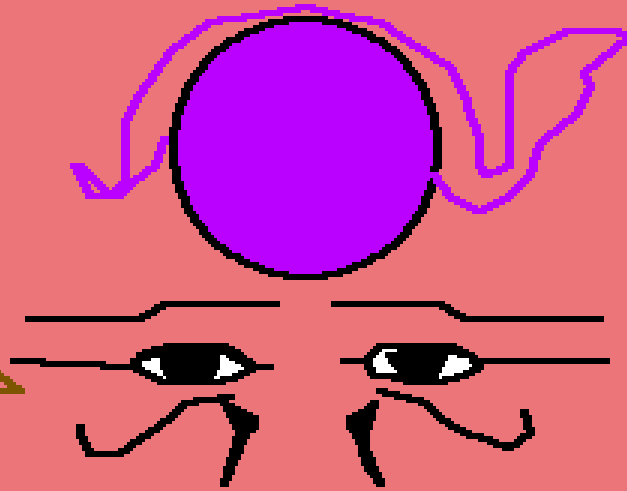
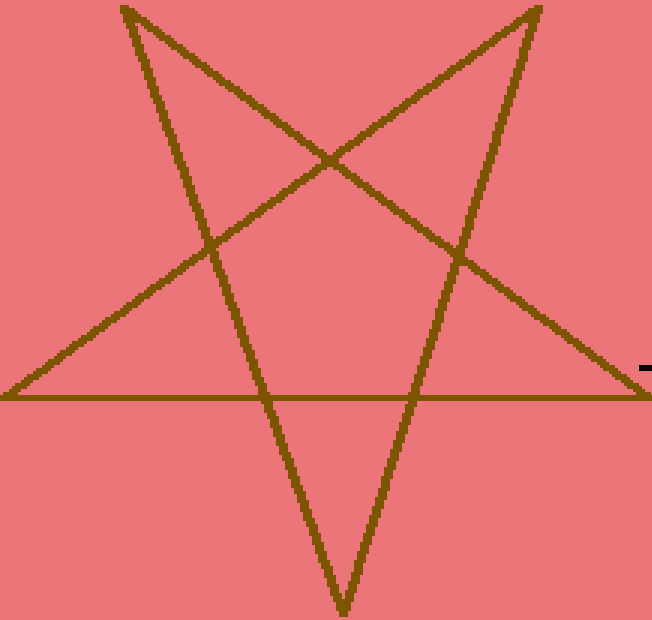
とち あんぜん
た土地に、安全
かえ
に返してくださるという
ことだったのです。



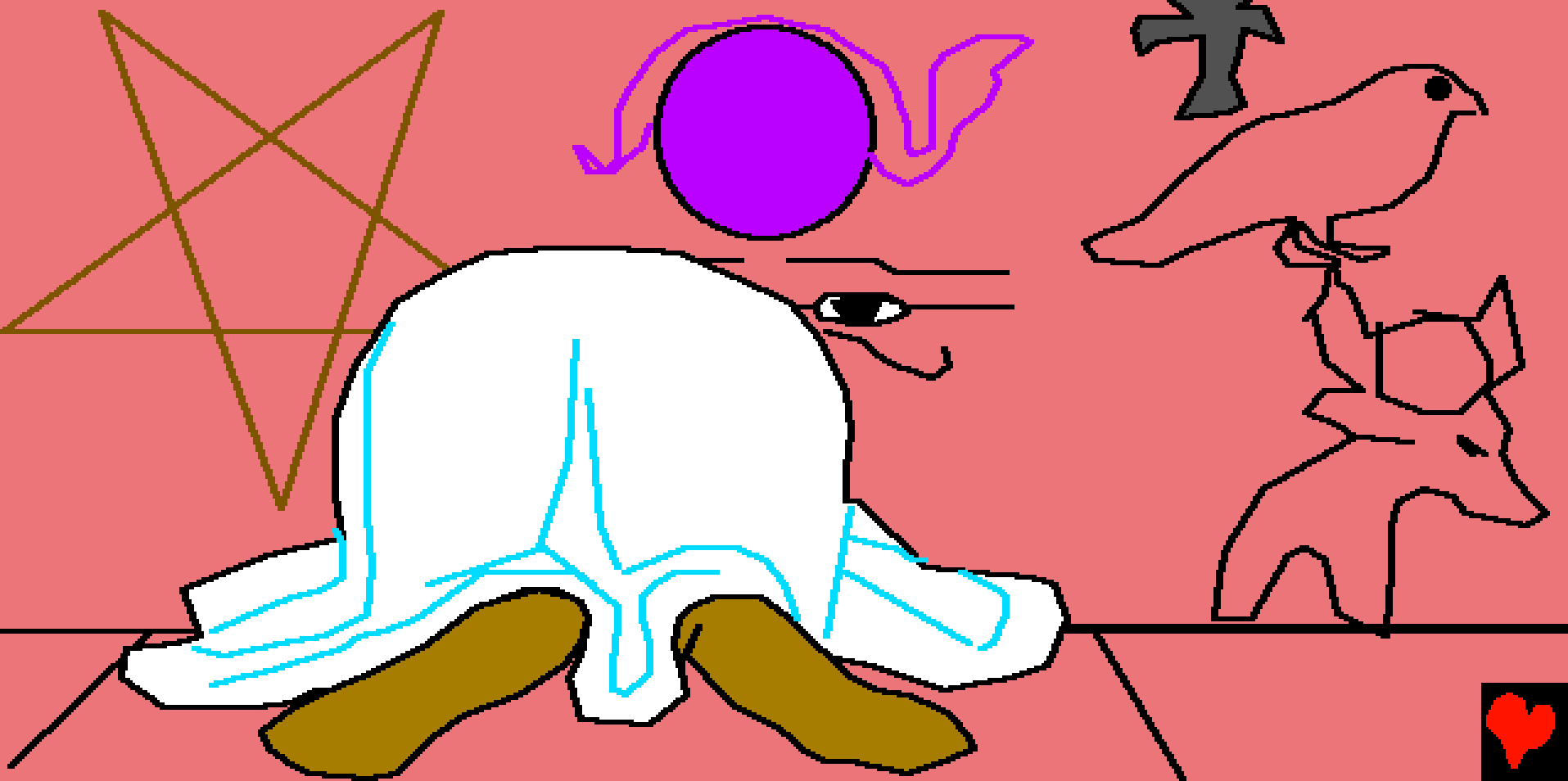
このゆう気あるよげん者エゼキエルは、とらわれ人となっている
ユダヤ人に言いました。「みんな、聞いてくれ！これからは、
もっと悪くなっていくんだ！みんながねがっているよ
うに、よくなるんだよ。」これを聞いた人々
は、カンカンに怒りました。でもね、エゼキ
エルは、神さまのことばを話しつづけまし
た。ある日、エゼキエルが、イスラエルの
老人たちといっしょにすわっていると
神さまが、エゼキエルにまぼろしを見
せられましたよ。このまぼろし
の中で、神さまは、エゼキエル
をかかれのかみの毛で
持ち上げられ、エルサ
レムの神でんまで、はこばれました。

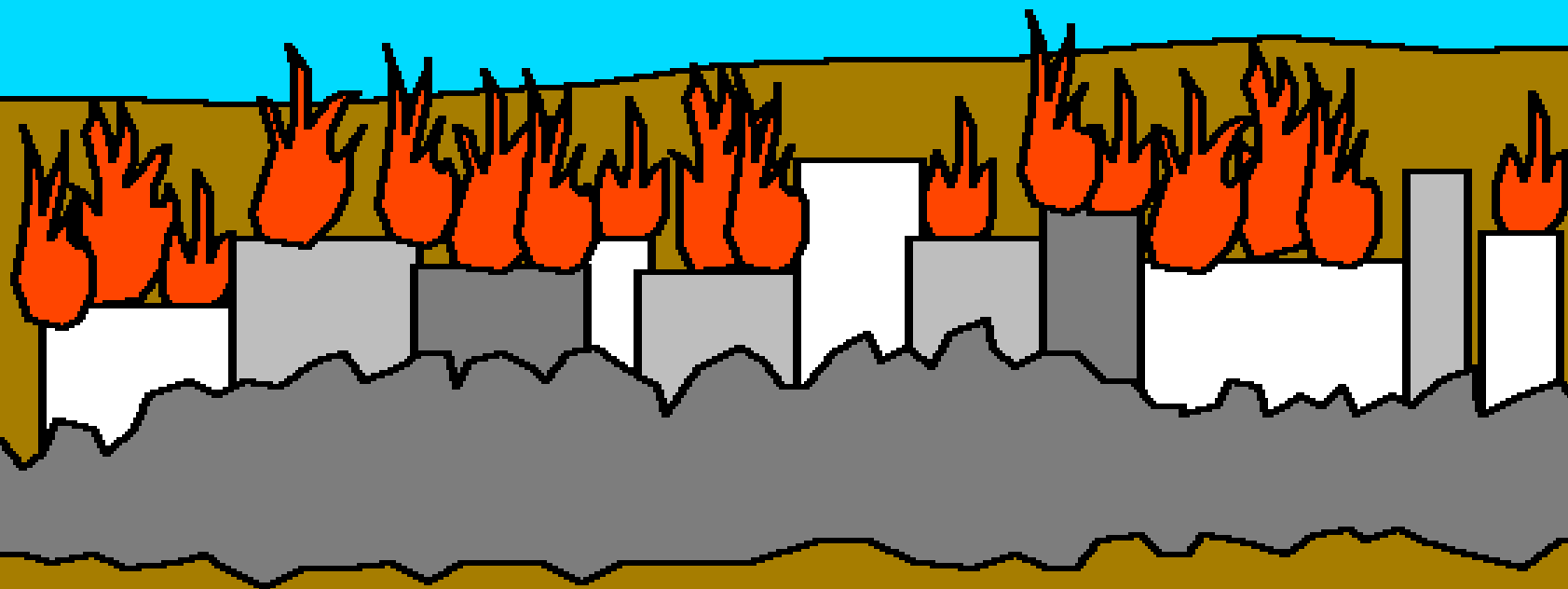


しん なか かみ けが
神でんの中で、神さまはエゼキエルに、ぞーっとするような汚れたけどものや、
ぞう み しん なか
ぐう像などを見せられました。これらのものは、ぜったいに神でんの中に、
おいてはいけないものでした。



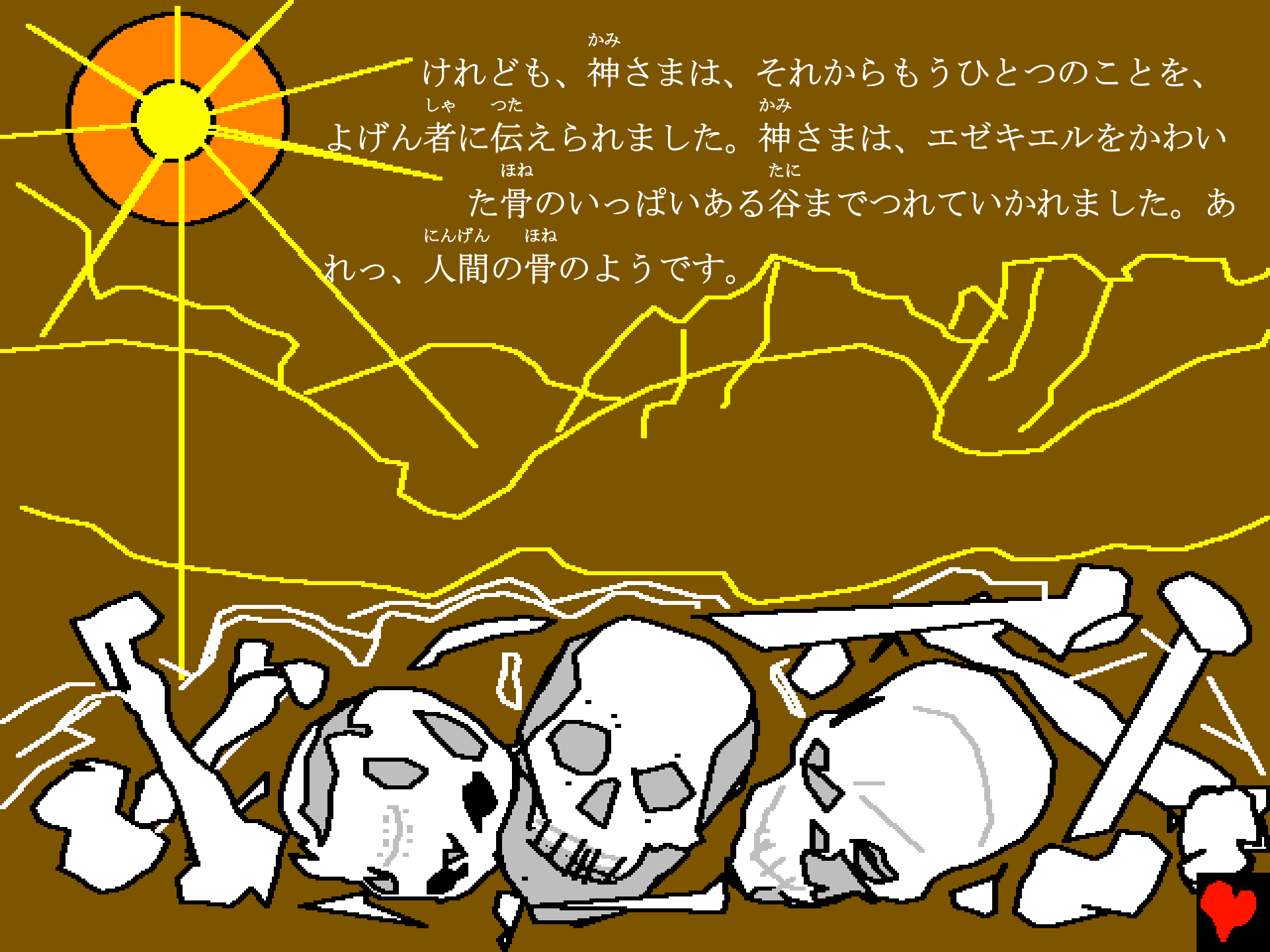
じつは、こののしどう者たちは、神さまのかわりに、これらのものを礼拝して
いたのです。神さまは、つぎのことも伝えられました。「神さまの栄光は、この
宮でんを去ってしまい、ほろぼされてしまうだろう。」それから、まぼろし
が、きえてしまいましたよ。エゼキエルは、このことをユダヤの人々に、はなし
ました。





かみ い
神さまが言われたことは、みんなそのとおりにになりました。エルサレムは、ほろ
ぼおされてしまい、多くの人々は、ころひとされてしまったのです。バビロンで、とら
われ人びととなっているユダヤの人々は、それを聞いたとき思いました。ああ、神さ
まは、神さまの民かみ たみを、すっかりあきらめられたのだろうか。もう、
たす
助けてくださらないのだろうか。

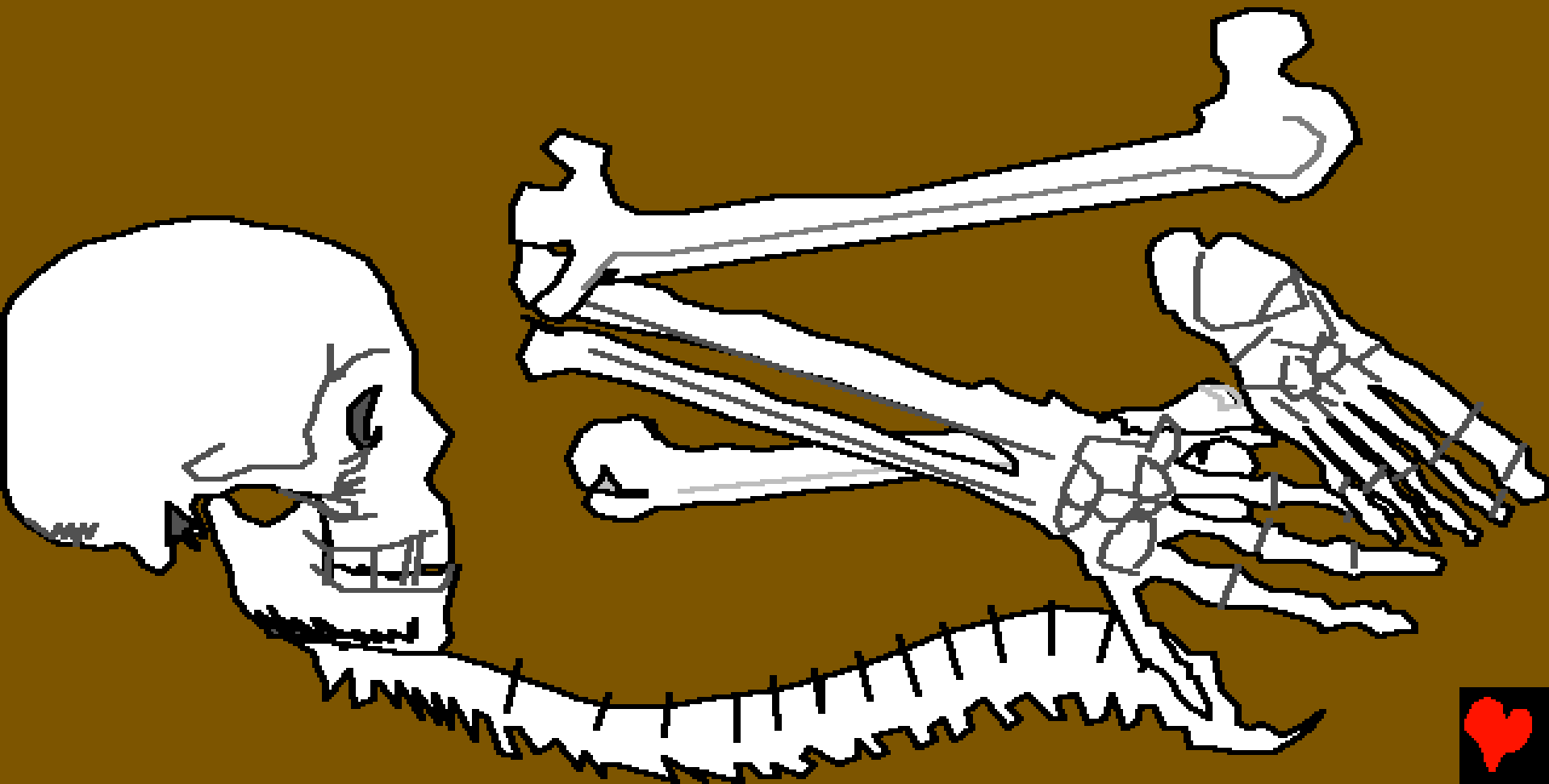




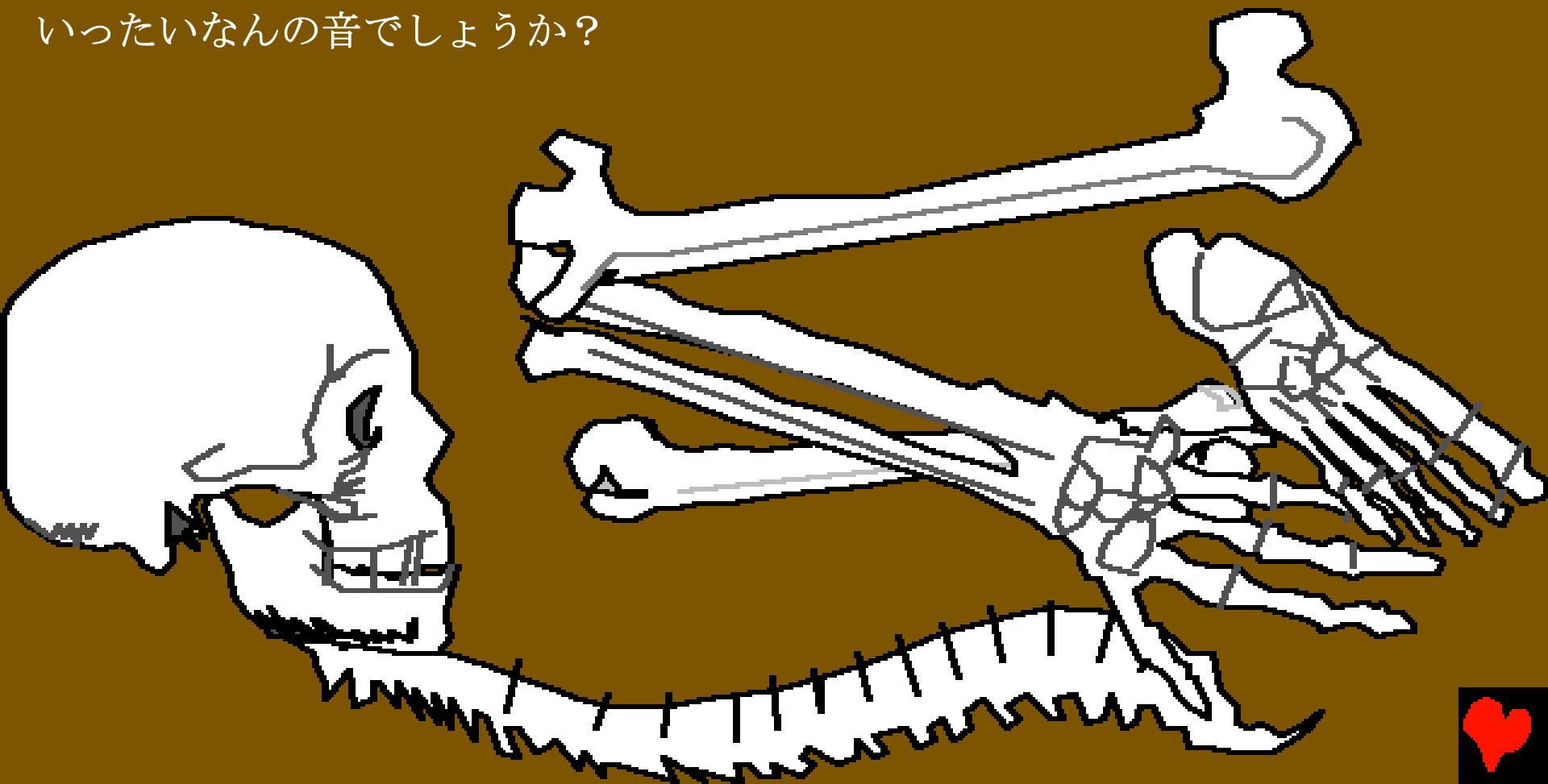
けれども、神さまは、それからもうひとつのことを、
よげん者に伝えられました。神さまは、エゼキエルをかわい

た骨のいっぱいある谷までつれていかれました。あ
れっ、人間の骨のようです。

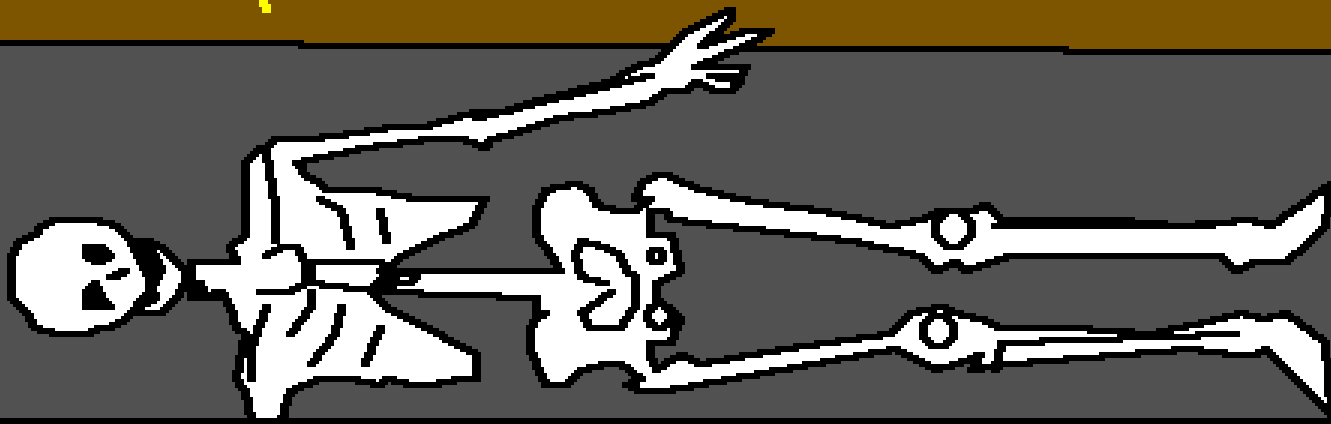
ひと こ ほね い
「人の子エゼキエルよ、これらの骨は、また生きかえることができるだろう
か。」神さまは、エゼキエルにたずねられました。「ああ、主なる神さま、あなた
は、なにもかも、わかっていらっしやいます。」そう、もちろん、かわいた骨
が、もういちど生きかえることなんかできませんね。



しゅ い ほね つた
主は、言われました。「エゼキエル、これらの骨に、わたしのことばを伝えるの
い ほね しゅ き い
だよ。こう言いなさい。かわいた骨よ、主のことばを聞け！おまえたちは、生き
かえ しゅ
返るだろう！」エゼキエルは、主の言われるとおりにしましたよ。すると、どこ
おと き
からでしょうか、カタカタっていう音が聞こえてきました。みなさん、それは、
おと
いったいなんの音でしょうか？

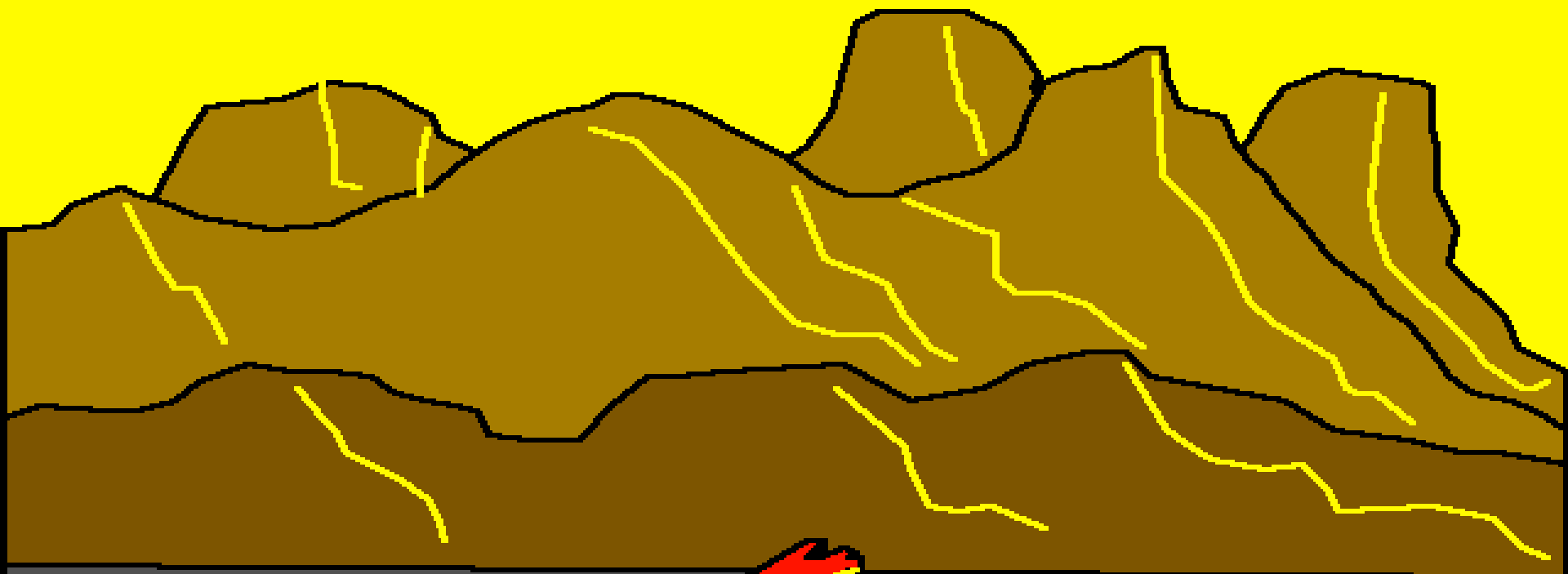


よげん者^{しゃ}エゼキエルが、びっくり^みして見ていると、あれよ、あれよ、^いと言うま
に、骨^{ほね}と骨^{ほね}がつながって、もとの人^{ひと}のかたちになっていきますよ。

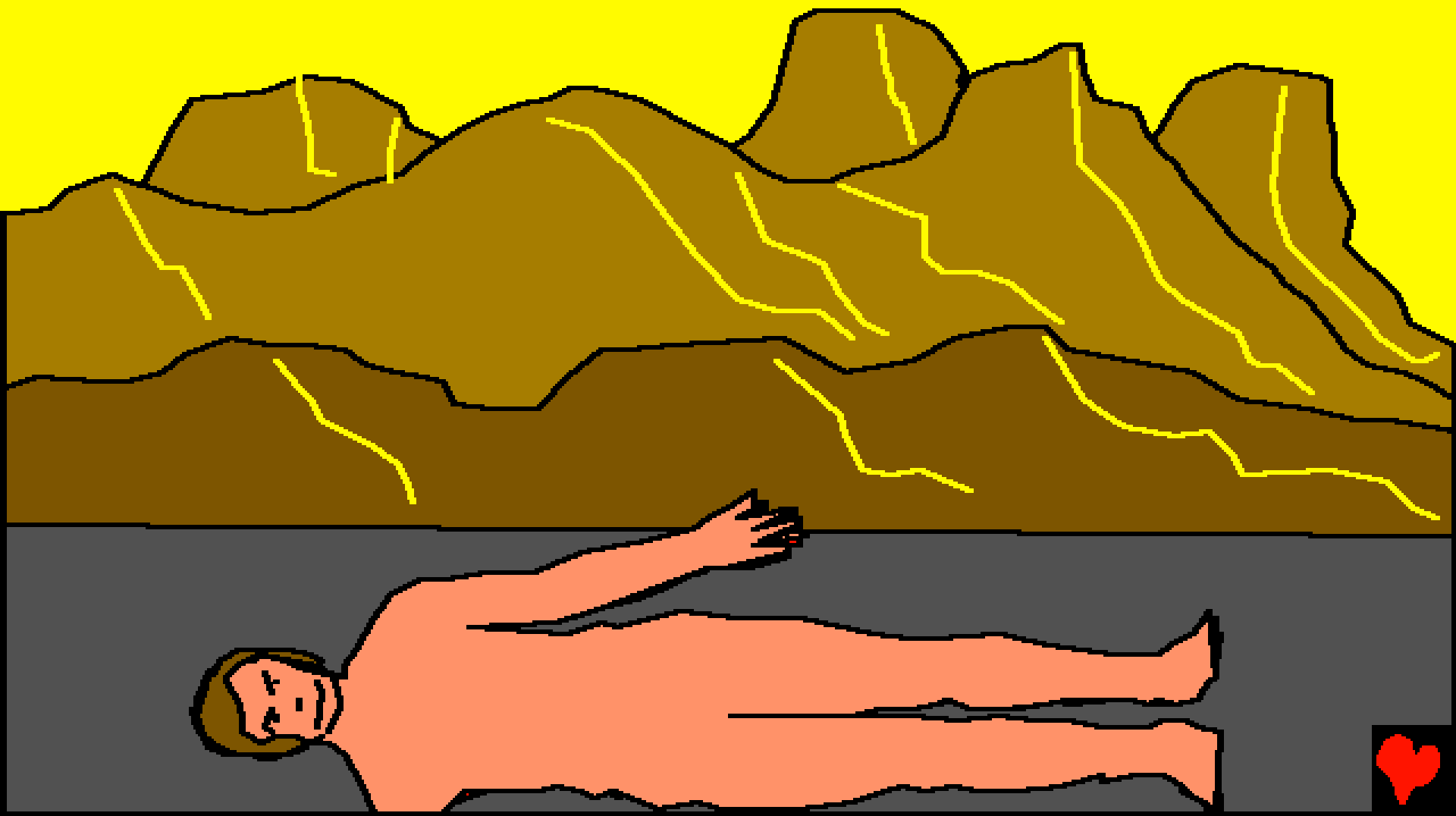


ほね にく

それから、骨に肉がつきました。



すると、こんどはその人たちに、皮ふがつけられました。でもね、かれらは
まだ、息を**いき**していませんね。

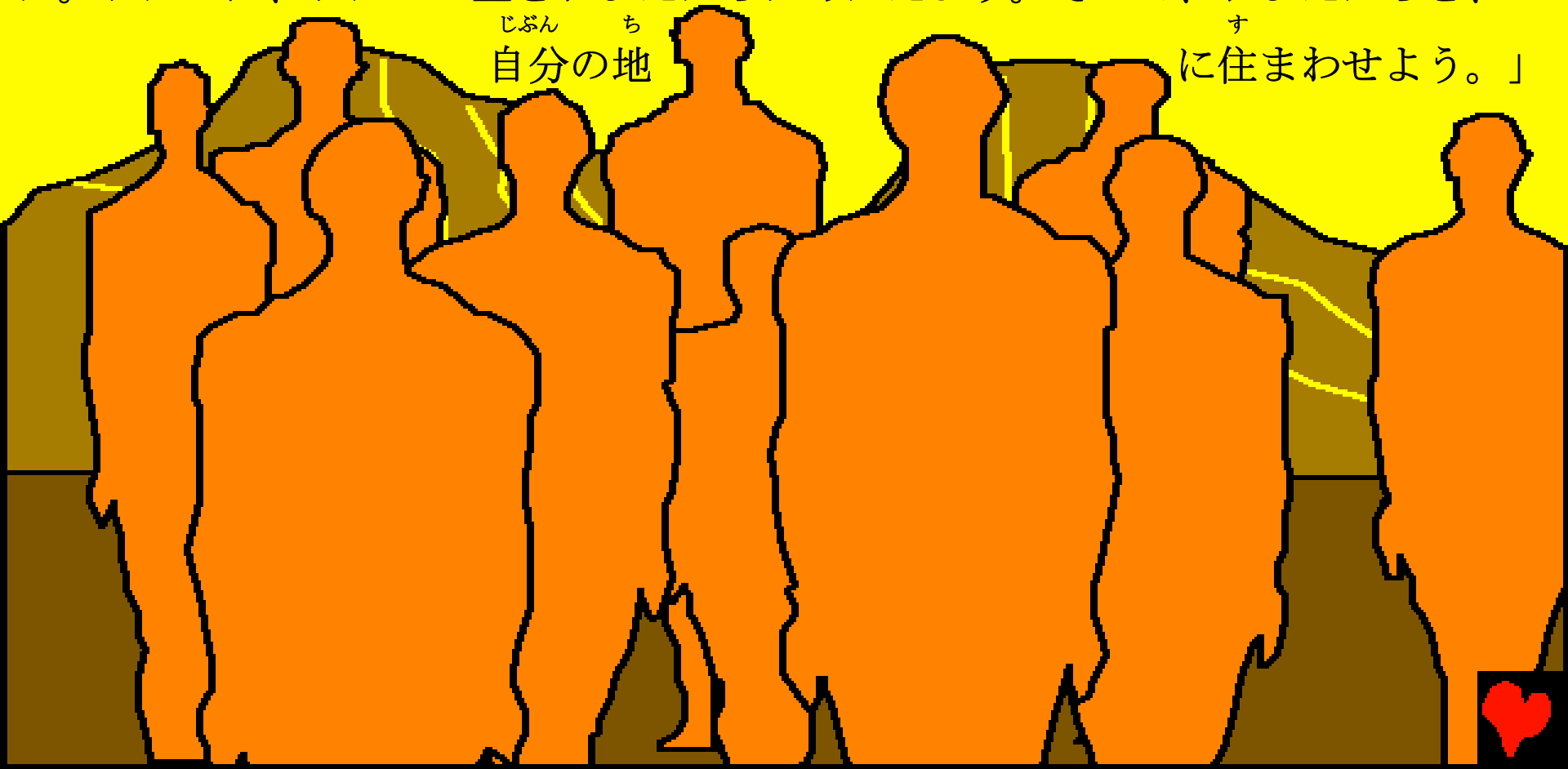


しゅ い ひと こ い かみ つた いき
主は言われました。「人の子よ、こう言って神のことばを伝えるのだよ。息よ、
しほう ふ い ふ
四方から吹いてきておくれ！生きかえらせるように、吹きかけておくれ！」

いま し ひと
エゼキエルがそのようにすると、どうでしょう。今まで死んでいた人たちが、
いき はじ じぶん あし た あ いま
息をし始めたのです。そして、自分たちの足で立ち上がりました。今や、かぞえ
おお ぐん たに
られないほど多くの軍たいが、 谷まにあふれていますよ。



かみ
神さまはね、よくわかっていらっしやいました。エルサレムが、ほろぼされて
びと ひとびと じぶん
しまったとき、バビロンでとらわれ人となっているユダヤの人々が、自分たちは、
たす おも
もう助からないんだって思っていることをね。そこで、エゼキエルに、まぼろしを
み つた ほね たみ
見せられ、伝えられました。「これらの骨は、イスラエルのすべての民ぞくなの
れい
だ。わたしは、わたしの霊をおまえたちにあたえよう。そして、おまえたちを、
じぶん ち じぶん
自分の地 す
に住まわせよう。」



なんてすばらしい神さまからのメッセージでしょう！エゼキエルに言われた
かみ
神さまのやくそくは、ほんとうでしたね。とうとうユダヤの人々は、自分たちの
ひとびと じぶん
地にもどることができたのですから。今、人々はよくわかりました。そう、
いま ひとびと
主なる神が、みんなを家へつれてかえってくださったって。
しゅ かみ いえ

かみ
神さまのことばは、い
つもしんじつ、いつも
かなえてくださいます。



み ひと
まぼろしを見る人、エゼキエル

かみ み せいしょ する
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しょ
エゼキエル書

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っています。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、思っています。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくい、は、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとて愛していますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ し
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ
しん
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
わたし なか き つみ わたし いま
いらしています。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

